

社名	ニホトチカテモノ カブシキガイシャ		入会／昭和60年度			
	日本土地建物株式会社		代表取締役社長 平松哲郎			
会社概要	本社住所 〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 TEL 03-3501-6183 FAX 03-3501-0071 資本金 17,000 (百万円) 創立 1954年5月 従業員数 334名 (うち再開発関係 技術系 18名 事務系 23名)					
主要業務	都市開発事業、住宅事業、不動産ソリューション事業、資産運用事業などを展開する総合不動産企業グループの中核企業。オフィスビルの開発・運営を基軸に、大規模な宅地造成、戸建・マンションの開発・分譲事業や不動産仲介・不動産鑑定評価等幅広い分野にて事業推進。					
業務登録	宅地建物取引業 不動産鑑定業 不動産特定共同事業 金融商品取引業 一級建築士事務所					
支社等所在地	<名称>	<所在地>	<電話番号>	<FAX番号>		
	関西支社	541-0041 大阪市中央区北浜3-6-13	06-6202-0438	06-6202-0229		
【当協会個人正会員 (再開発コーディネーター)】 1名 鶴澤省一						
【再開発プランナー登録者】 11名 【URCAマンション建替えアドバイザー登録者】 1名						
再開発関係主要業績						
地区名	所在地	事業種別	延床面積	業務種別	実施期間	事業概要・担当業務
	施行区域	施行者等	主な用途			
大井町西地区	東京都品川区 0.4ha	一種再開発 高度利用 再開発組合	32,628.2㎡ 住宅 商業 公益	事務局業務 参加組合員 事業推進協力	2001～ 2012	細い街路に低層の商店・住宅が密集し、商店街の活性化・防災性の向上が望まれていた地域に、大井町地区初の中間免震構造採用等の安全性を追求したタワーライフを実現。
大崎駅西口南地区	東京都品川区 0.7ha	一種再開発 促進区 再開発組合	58,400㎡ 業務 住宅 商業 福祉	事務局業務 参加組合員 事業推進協力	1998～ 2014	大崎駅西口地区において先行して整備された大規模ビルと連携し、業務機能と都市型住宅を併せ持つ、東京の副都心に相応しい複合市街地を形成。
北品川五丁目第1地区	東京都品川区 3.6ha	一種再開発 再生特区 再開発組合	250,170㎡ 業務 住宅 商業 公益	事務局業務 参加組合員 事業推進協力	1997～ 2015	副都心に相応しい都市基盤施設、業務、住宅、商業の複合的開発事業。東五反田地区における街づくりの集大成として約3.6haに7棟の施設建築物と豊かな緑を配置。
京橋二丁目西地区	東京都中央区 1.0ha	一種再開発 再生特区 再開発組合	113,457㎡ 業務 商業 公益	特定業務代行 事務局業務 参加組合員	2001～ 2016	有形文化財である明治屋京橋ビルと、再開発棟を配置し、広場、貫通路、歩道状空地等の多様なオープンスペースを活かし、中心市街地に相応しい良好な都市空間を形成。
虎ノ門駅前地区	東京都港区 0.3ha	一種再開発 再生特区 再開発組合	47,470㎡ 業務 商業	その他	2011～	虎ノ門交差点に面した立地を活かし、地上・地下の駅前広場の整備、業務・商業機能の質的高度化、にぎわいの創出を図る東京圏の国家戦略特別区域の特定事業。
東京駅前八重洲1丁目東地区	東京都中央区 1.3ha	一種再開発 再生特区 準備組合	240,000㎡ 業務 商業 ホール 医療	その他	2003～	広域交通結節機能の強化、国際化対応の高規格な業務・商業・交流機能の一体整備による複合機能集積地の形成、都市防災機能の強化を図り、国際競争力強化を担う事業。
虎ノ門一丁目東地区	東京都港区 1.1ha	一種再開発 準備組合	業務 商業 ホール	事務局業務 事業推進協力	2014～	近接する再開発地区 (虎ノ門駅前・虎ノ門一丁目地区) と連担した交通結節機能の強化と計画的複合市街地形成の実現を図る事業。